



レインボーブリッジ



令和5年10月31日 No.9
久留米市立水縄小学校
校長 九重 真由美

日に日に秋も深まり、学校の花壇も冬野菜や寒さに強い花に変わっています。掃除中に片付けできなかった落ち葉を放課後に片付けにきてくれた4年生がいました。

その数日後、遊んでいたところにゴミがいっぱい落ちていたようで、空き缶など分別までやって拾ってきてくれました。「ありがとう、えらかったね。」と言うと、笑顔で帰って行きました。「きれいにした」「片付けると気持ちがいい」ことを実感しているのだと感心しました。心がほっこりと温かくなった出来事でした。



親子で読書を。

10月11日から学校では、読書月間が始まっています。図書室には、約7,400冊の本があります。子どもたちは、1週間に1人2冊借りることができ、休み時間には、本を読みに来たり借りにきたりしています。本校では、朝の時間に読み聞かせもしていただいております、静かに絵本などを楽しんでいます。しかし、学年が上がるにつれ借りるのが少なくなったり、本を借りる子が決まっていたりしているのが現状です。聞かれたことがあると思いますが、読書量が多い子は学力が高いと言われていますが、よいことがたくさんあります。

- ① より賢くなれる
- ② ストレスを軽減できる
- ② 心を穏やかにしてくれる
- ④ 論理的思考を高めてくれる
- ⑤ 語彙が増える
- ⑥ 記憶力が向上する
- ⑦ 書くスキルが向上する
- ⑧ 目標の優先付けに役立つ



本の購入には、PTA会費からも援助をいただいております。「読書をしなさい。」「本を読みなさい。」とお子さんに言うだけでなく、一緒に読む時間をつくったり、読み聞かせをしたりして読書の楽しさを味わわせてほしいと思います。一人で本を読んでいる姿が見られるようになるためにも、まずは子どもたちにとって身近な教師や親が、本を読んでいる姿を見ることが読書好きのきっかけになるかもしれません。(ごでの教育ですね！)

教育相談をしています。

先日行ったいじめアンケート(保護者)のご協力ありがとうございました。久留米市内の小学校は全て、児童へのいじめ(生活)アンケートを毎月行っています。アンケートを活かして学校では、担任と向き合う時間(教育相談週間)を設定しています。子どもたちが毎日安心して楽しく過ごせるようにすることは、私たち大人の共通の願いです。しかし、近年では携帯電話やインターネット等を使って行われることもあり、いじめの実態が見えづらくなっています。小さな芽のうちに摘み取るには、学校と保護者の協働が大切です。4月の懇談会で紹介していますが、学校のホームページに「いじめ防止基本方針」をあげていますので、もう一度ご覧ください。



11月の行事予定

1日(水) 全校朝会	14日(火) 薬物乱用防止教室 6年生 クラブ活動
2日(木) 職員研修のため13時下校	15日(水) 歯磨き指導 5・6年生 市SC来校
3日(金) 山苞まつり(6年生出場)	16日(木) 2年社会科見学 きたほめタイム
7日(火) 委員会活動	20日(月) 持久走練習開始
8日(水) 県SC来校	21日(火) きたほめタイム
9日(木) 職員研修のため13時下校	22日(水) 代表委員会 県SC来校
10日(金) PTA役員理事会、特別委員会	28日(火) クラブ活動
11日(土) 水縄まつり	30日(水) きたほめタイム
13日(月) 振替休日	



☆11月3日(金) 大塚古墳公園で11時から、山苞まつりがあります。そこで、6年生(参加できる人のみ)が水縄太鼓を披露します。